



## 2014年度 父母連総会を開きました

2014年度練馬区保育園父母連合会総会を6/1に生涯学習センターで開き、各園の父母会代表や個人参加の保護者らが参加しました。

総会では父母連から1年間の活動経過、会計などについて報告し今後の活動方針や予算案の提案を行いました。活動方針では特に来年からの「保育新制度」導入に際して、保育内容の改悪をさせないように行政に対して声をあげていくことなどを呼びかけました。

「新制度」について議論のなかで「大事な問題だけど保護者のなかでは知られていない」「わかりやすく父母会でも伝えていきたい」など発言が多くありました。

このほか民間委託化問題など各園の取り組みなどについても活発に意見交換、交流を行いました。

その後、新しいメンバーも含めた次期役員を確認しました。来賓として、公的保育を守る練馬連絡会、練馬区保育問題協議会、練馬区職労保育園分会の各代表、与野党の練馬区議会議員の方々にご参加頂きました。

活動方針などについては近々HPにUPする予定です。



来年4月スタート

# 不安いっぱい 子ども子育て(保育)新制度

国の「子ども子育て支援新制度」が来年4月から始まりませんが、実施に向けた区の準備が保育園の関係でも遅れていて、不安が広がっています。問題点の一部を紹介します。

### 認定制度 = これまでどおり保育園に通えるの？

新制度では認定制度が導入され、保育の必要性や必要時間を在園児も含めて新たに認定を受けることになります。判定によっては、就労状況の変更などで在園が危うくなったり、保育時間の制限を受けたりする可能性も心配されています。また、障がい児の対応も自治体次第になっています。

### 保育の基準の低下、保育料値上げ = 大丈夫？

新制度では認可保育園以外に、小規模保育施設や家庭的保育施設、こども園などを新たに認施設として認めます。問題はこの新施設の保育士数や部屋面積など「保育の質」にとって大事な基準を認可園よりぐんと低くおさえようとしています。そしてそれにあわせて今の認可園の基準の引き下げや保育料の値上げの危険性も心配されています。本来は新施設の基準は今の認可園に合わせ、更に充実こそすべきです。

### みんなで声を上げ、新制度から保育園を守りましょう！

練馬区の詳細は9月議会以降に決まります。みんなで内容を知り、声をあげていきましょう。父母連では署名活動や区への交渉

などを行って行きます。

詳しくはML、HPなどでお伝えしていきます。



## 新制度 パブコメで意見をあげよう！

### 保護者のみなさんに呼びかけます！

新制度の実施にむけ、練馬区はまず小規模保育施設に関する条例を9月区議会にかけようとしています。そのための基準(素案)への意見募集(パブリックコメント)を行っています。締切りは8/11(月)

保育の質が低下すれば、子ども達への影響は計り知れません。子どもの成長・発達を保障させるために、今回のパブコメで、保育士など職員の資格や人数、保育環境など認可保育園の質を基準にするよう、保護者が意見をあげていくことが大事になっています。

条例(案)は国が示すものが書かれていて、大変わかりにくいものですが、余りとらわれずに父母の立場から、子どもを預ける施設の質の向上を求める率直な意見が重要です。

条例(素案)や応募要項は、練馬区のHPで見ることが出来ます。父母連ブログにも参考になるものを掲載予定です。新制度の問題点は、裏面の「アピール文」をぜひ参考に。

「ふぼれん」とは・・・。練馬区保育園父母連合会(練馬父母連)は、子ども達が安心して過ごせる保育環境をめざし、「みんなで学び・考え・助け合い」を合言葉に各保育園(区内すべての保育園が対象)の父母会活動の交流をはじめ、共同して区との対話・要望、勉強会などに取り組んでいます。最近では、園行事の交流、園施設の改善や待機児問題、国の保育制度改悪(新制度)に反対する取り組みなどを行っています。特に民間委託化問題での各園の経験交流などは好評。これらは定例の「連絡会議」を中心に行っています。父母会の役員の方はもちろん、個人参加も歓迎！。子育ての困りごと相談もあればいっしょに考えていきましょう！

\*次回「連絡会議」については裏面

## ○民間委託もっと進める＝練馬区長が表明

前川区長は6月区議会で、区立保育園を「引き続き民間事業者の参入を促進」と表明しました。民間委託は、公的責任を後退させ、子ども達に負担を強いるものです。

また「学童クラブ」に関して、全ての小学生対象の放課後対策も進めると表明。板橋区などでは、学童を全廃し、「居場所」提供の全児童対策事業に移行しています。

## ○区内の待機児童1073人

今年度、認可保育園の入園を希望しながら入れなかった数です。うち487人は認証園など認可外にも入れませんでした。待機児の保護者たちが、練馬区への抗議行動や異議申立てなどアクションを起こした結果、区は「来年は待機児ゼロ」にすると発表しました。しかし、多くの保護者が希望する認可園に入れるわけではありません。

## ○キッズパレードで保育園守れ！

練馬キッズパレードが5/25行われ、昨年を上回る150人の親子や保育関係者が参加しました。主催は公的保育を守る練馬連絡会。パレードに先立ち「ココネリ」で「子ども子育て支援新制度」学習会や大道芸を楽しんだあと「認可保育園の増設を」「新制度から保育の質を守れ」と区民にアピールし桜台までパレードしました。以下は確認したアピール。



## ～連絡会議のお知らせ～

父母会活動や民間委託などの交流、保育に関する学習、子育て・保育の問題解決などみんなで話します。

個人参加も、「試し」参加も歓迎！お待ちしております。

【日時】9月21日(日)

(9:15受付開始)9:30～11:45

【会場】男女共同参画センターえーる  
3階(第2、3研修室)

(「石神井公園駅」西へ徒歩7分)

\*新制度の様子など予定していますが、詳しい内容や預かり保育については決まり次第、案内文やブログで連絡します。

## 練馬区が行う「子ども・子育て会議」

(次回)日時：8月4日(月)18:30から

場所：練馬区役所本庁舎5階・庁議室

\*傍聴に行きましょう！——新制度や区の事業計画作成が進む中、保育園の現場や父母連など保護者の団体が参加できないまま、区役所ペースで進められ、残念ながら保育の質など大事な議論がほとんどされていません。抗議の意見、傍聴をぜひ！練馬区HP(サイト内「子育て会議」で検索)にこれまでの会議録や案内が載っています。



## 第8回キッズパレード「集会アピール文」

2012年8月に成立した「子ども・子育て支援三法」をうけ、2015年4月の「子ども・子育て支援新制度」の本格実施に向けて、保育園、幼稚園、学童クラブが大きく変わろうとしています。新制度の下で保育が市場化され、子どもの保育に格差がつけられ、これまで保育園を支えてきた公的保育制度と幼児教育のあり方が、根底から変えられる恐れがあります。

本日、私たちは集会を開き、自治体による保育の実施義務を明記した児童福祉法第24条第1項の意義と、練馬区で築いてきた保育の質を守り、さらに充実させることの大切さを確認しました。

国は、2013年4月に「子ども子育て会議」をスタートさせ、新制度の具体化を進めています。練馬区も同年7月に「練馬区子ども・子育て会議」を設置し、子ども子育て支援施策へ、子育て当事者等の意見を反映させるとしています。これまでに4回の会議が開催されていますが、練馬区が保育制度をどのように改善していこうとしているのか、はっきりしません。これまで築いてきた保育の質が後退することなく充実していくよう、保護者・区民と保育関係者が新制度を注視し、声を上げていくことが求められています。

今練馬区では、施設の面積基準や職員の配置基準のある認可保育園に入りたくても入れない待機児が依然多く、今年4月の待機児数は1073人になっています。そうした中、認可外保育施設で過ごせざるをえない子どもが多く生まれています。認可外保育施設で働く多くの職員の労働条件は、低賃金と不安定な雇用環境に置かれ、子どもの成長・発達を保障する施設にふさわしいとは言えない状況が見受けられます。さらに私たちは、区立保育園の民間委託が子どもたちの精神的負担のもと、「子どもの最善の利益」に反して行われていることを危惧しています。新制度のもとで保育の市場化の動きが加速しています。近隣の自治体では保育料の値上げも検討され、子育て世帯の家計を圧迫する心配も広がっています。学童クラブの現場では「全児童対策」の名で、学童クラブが廃止された自治体もあります。国が「対象を小学6年生まで」とするなかで、学童クラブを廃止することなく、充実させてほしいという親の声は切実です。

新制度の具体化が進む中で、練馬区がこれまで築いてきた保育制度と保育の質を守り充実させることこそが求められています。こうした立場から次の諸点について、区民のみなさんに呼びかけるとともに、練馬区長に対して要望します。

- (1) これまで築いてきた練馬区の保育園、幼稚園、学童クラブの制度を守り、充実させること。
- (2) 保育園の待機児解消を公的責任ですすめること。そのために練馬の水準を守った認可保育園を増設すること。
- (3) 保育の市場化、民間委託をこれ以上すすめることはやめて、「子どもの最善の利益」の立場で、保育をはじめとする「子育て支援」の施策を行うこと。
- (4) 認可外保育施設で働く職員の処遇改善に、行政として積極的に乗り出すこと。
- (5) 子育て世帯の家計を圧迫する保育料の値上げはしないこと。
- (6) 学童クラブの待機児解消を公的責任ですすめ、増設すること。

以上、決議します。

2014年5月25日 第8回 練馬キッズパレード集会参加者一同



## ■加盟費の入金をお願いします

2014年度、入金が済んでいない父母会および個人会員の方は、下記の口座まで振り込み願います。

\\ぜひ、ご加入ください\\

父母連は、加盟父母会・個人加盟の会費によって運営しています。1園でも多くの父母会が加入されることが、練馬の子ども達と保育園を守る力にもなります。ぜひご協力ください。また、ご質問等ございましたらお気軽にメールください。

<振込先>

ゆうちょ銀行

店名：008

(ゼロゼロハチ)

口座：普通8381676

練馬区保育園父母連合会

※お振込みの際は、園名を入力するようにしてください。また確認のためメールにてその旨を必ずご連絡をお願いします。



## ～練馬ふぼれんメーリングリスト～ 加入者募集中！

父母連からの最新の情報はMLでお伝えしています。各園からのお知らせ、他園との情報交換にも自由に活用して頂けます。

申込はメールで、件名に「ML 加入希望」、本文に「園名、父母会の役職(なければその旨)、氏名」を記入してください。

父母連アドレス：neri\_fubo@yahoo.co.jp